

# 令和6年度水道事業会計当初予算（案）

令和6年3月5日  
八戸圏域水道企業団  
経営審議会

# もくじ

1. はじめに . . . . . 3
2. 業務の予定量 . . . . . 4
3. 予算の概要 . . . . . 8
4. 収支状況図 . . . . . 15
5. 主要な事業計画 . . . . . 16
6. 財政計画比較 . . . . . 23

# 1. はじめに

「第4次水道事業総合計画」の中期実施計画である  
「第11次財政計画」の2年目

第4次水道事業総合計画 ～はちのへ水ビジョン2019～ (R元年度～R10年度) 【R5年2月 第1回改定】			
前 期	中 期		後 期
実 施 計 画			
第10次 財政計画 R元年～R4年度 (4年間)	第11次 財政計画 R5年度～R7年度 (3年間)		第12次 財政計画 R8年度～R10年度 (3年間)
	R5年度	R6年度	

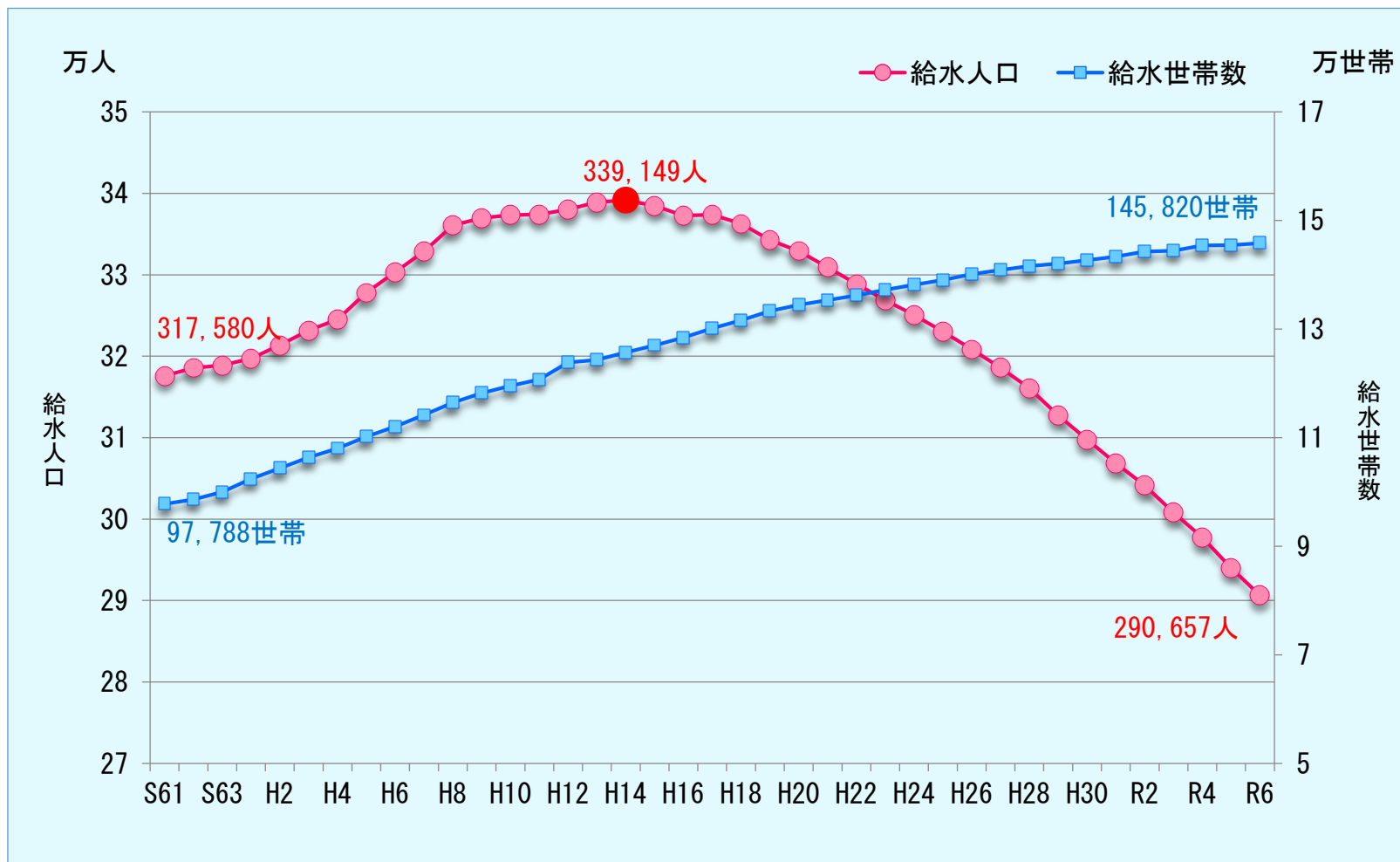
- ・ 第4次水道事業総合計画（第1回改定版）の実施計画として、令和5年度から令和7年度まで3年間の「第11次財政計画」を策定しました。

## 2. 業務の予定量

区 分		6年度 当初予算	5年度 決算見込み	増 減	増減率 (%)
① 給 水 人 口	(人)	290,657	294,006	△3,349	△1.14
② 給 水 世 帯	(世帯)	145,820	145,459	361	0.25
③ 年 間 配 水 量	(千m <sup>3</sup> )	29,398	29,495	△97	△0.33
④ 年 間 有 収 水 量	(千m <sup>3</sup> )	26,535	26,650	△115	△0.43
⑤ 有 収 率	(%)	90.26	90.35	△0.09	—
⑥ 一 日 最 大 配 水 量	(m <sup>3</sup> )	90,400	<sup>8月11日</sup> 90,053	347	0.39
⑦ 一 日 平 均 配 水 量	(m <sup>3</sup> )	80,542	80,587	△45	△0.06

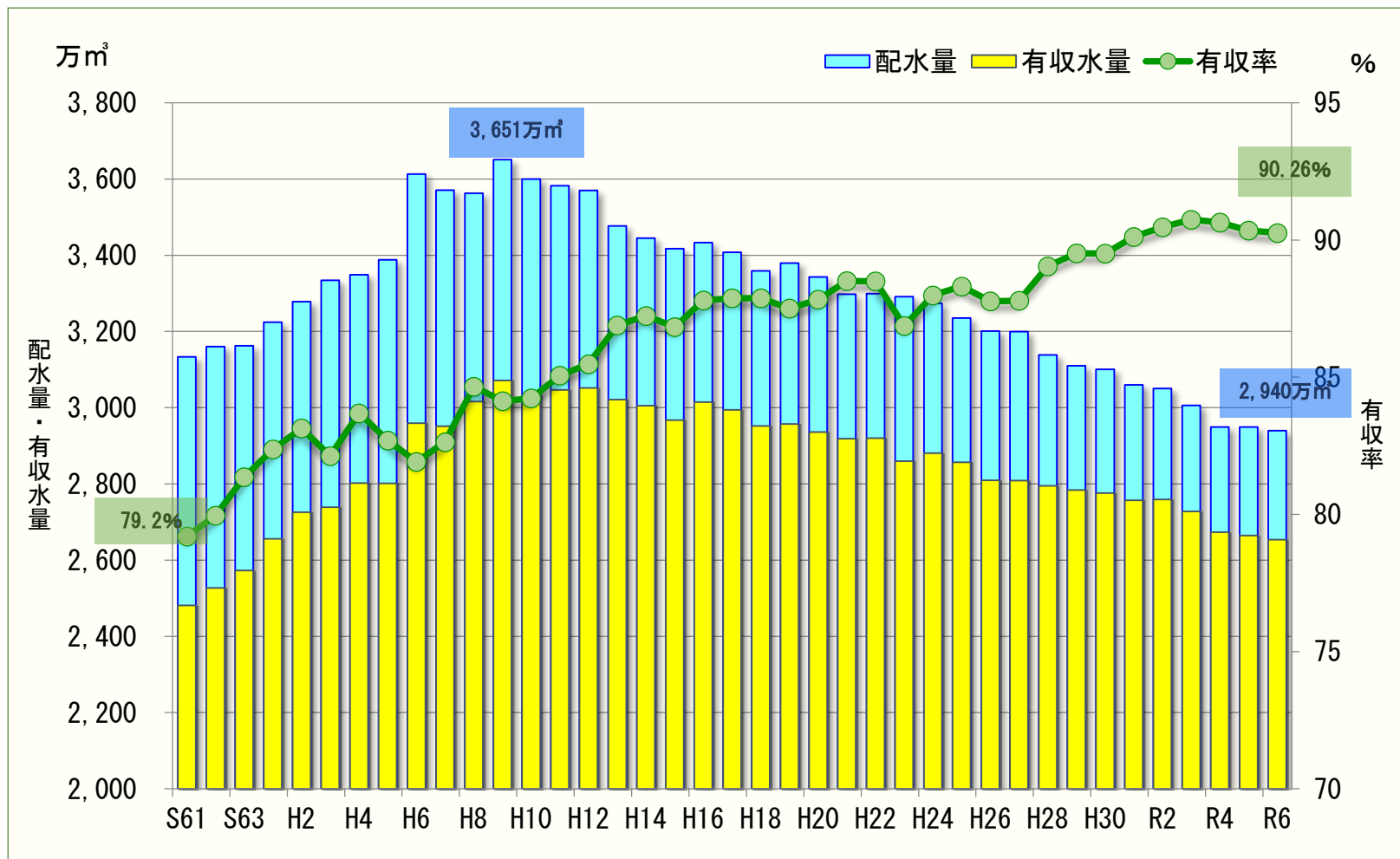
令和5年度の最終予算

# ①給水人口 ②給水世帯の推移



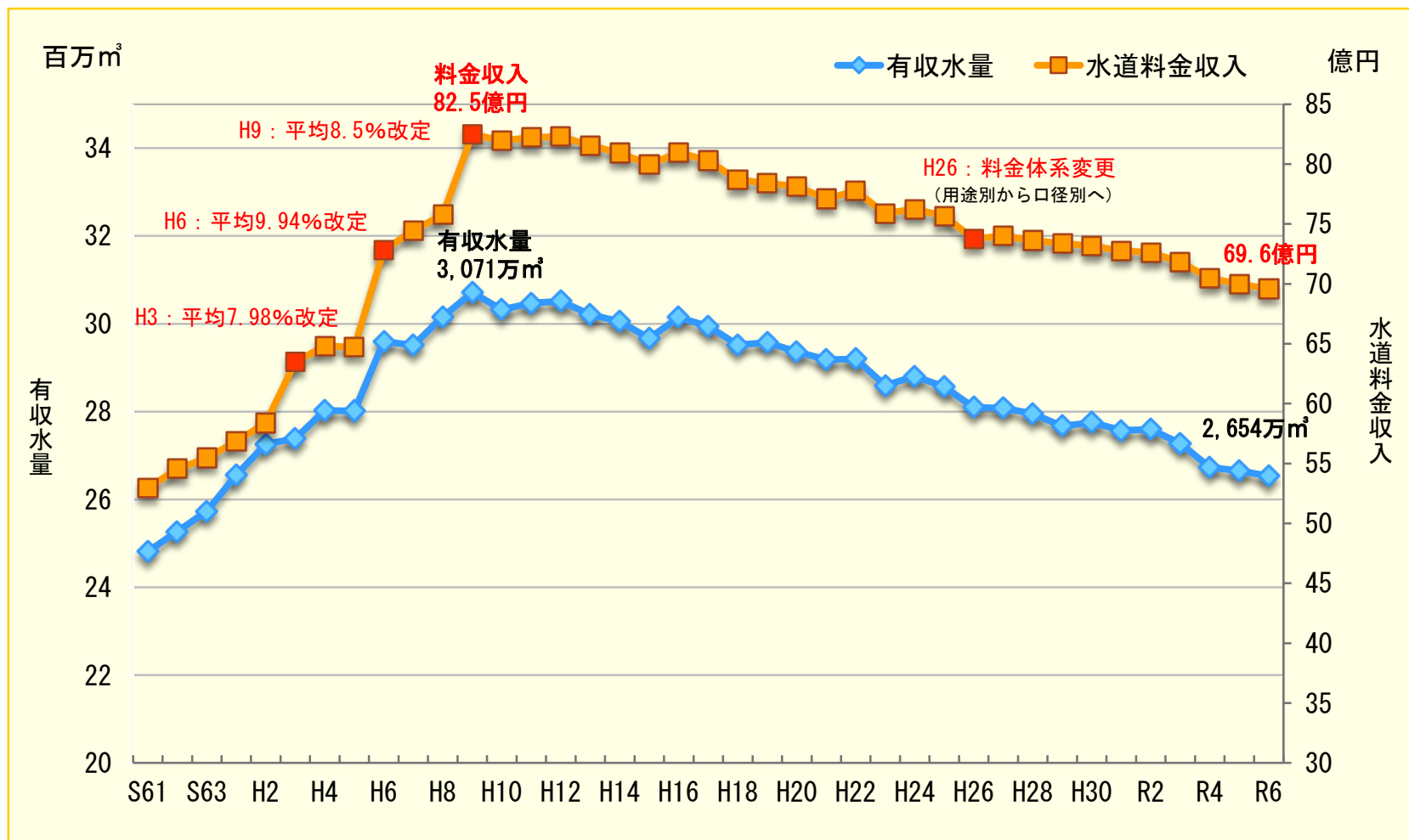
給水人口は、昭和61年の企業団発足時から平成14年度までは増加していましたが、以降は減少に転じ、令和6年度も同じ状況が続くと見込み、290,657人を予定しました。平成14年度と比較し、約14% 48,492人の減少となります。一方、給水世帯は、まだ増加しています。

# ③年間配水量 ④年間有収水量 ⑤有収率



年間配水量は、平成9年度の3,651万m³を最大に減少しており、有収水量も同じく減少しています。有収率（有収水量/配水量）は令和元年度以降90%以上で推移しております。

# 「有収水量」と「料金収入」の推移



料金収入は、平成9年度の82億5千万円を最高に、有収水量の減少により年々減少しています。令和6年度は、令和5年度と比べ約3,955万円（消費税抜き）減収となる見込みです。

## 3. 予算の概要

(6年度当初予算と前年度比較)

## ①収益的収支 上水道事業収益

(単位：千円)

款	項	目	決算見込比較				当初予算比較			備 考
			6年度 当初予算	5年度 決算見込	増 減	増減率	5年度 当初予算	増 減	増減率	
1	上水道事業収益		8,991,291	8,922,609	68,682	0.8%	9,036,497	△45,206	△0.5%	
	1	営業収益	7,909,677	7,865,388	44,289	0.6%	7,987,725	△78,048	△1.0%	
		1 給水収益	7,655,554	7,699,062	△43,508	△0.6%	7,699,062	△43,508	△0.6%	水道料金
		2 受託工事収益	1,279	177	1,102	622.6%	239	1,040	435.1%	共同施設工事負担金
		3 その他営業収益	252,844	166,149	86,695	52.2%	288,424	△35,580	△12.3%	補償金・負担金・手数料・材料 売却収益
	2	営業外収益	1,081,613	1,057,200	24,413	2.3%	1,048,772	32,841	3.1%	
		1 受取利息	401	490	△89	△18.2%	547	△146	△26.7%	定期預金利息・譲渡性預金利息
		2 下水道業務負担金	41,071	38,745	2,326	6.0%	38,745	2,326	6.0%	電算処理業務委託料など
		3 構成団体負担金	12,772	12,630	142	1.1%	12,476	296	2.4%	簡易水道事業債の利息・ 児童手当に係る繰入金
		4 長期前受金戻入	921,532	889,296	32,236	3.6%	891,876	29,656	3.3%	長期前受金の収益化額
		5 資本費繰入収益	12,326	15,931	△3,605	△22.6%	15,931	△3,605	△22.6%	簡易水道事業債の元金償還に係 る繰入金
		6 雑収益	93,511	100,108	△6,597	△6.6%	89,197	4,314	4.8%	売電収入・ペットボトル売上・ 中古メータ売却など
	3	特別利益	1	21	△20	△95.2%	0	1	-	
		1 過年度損益修正益	1	0	1	-	0	1	-	
		2 固定資産売却益	0	21	△21	△100%	0	0	-	

※増減の主な項目は補足資料1ページ



# 3. 予算の概要

(6年度当初予算と前年度比較)

## ②収益的収支 上水道事業費

消費税込み

(単位：千円)

款 項	目	決算見込比較				当初予算比較			備 考
		6年度 当初予算	5年度 決算見込	増 減	増減率	5年度 当初予算	増 減	増減率	
1	上水道事業費	8,429,898	8,014,419	415,479	5.2%	8,352,048	77,850	0.9%	
	1 営業費用	8,145,746	7,680,543	465,203	6.1%	8,116,697	29,049	0.4%	
	1 原水及び浄水費	1,257,017	1,069,942	187,075	17.5%	1,295,588	△38,571	△3.0%	原水の取水・沈殿・ろ過・消毒の費用
	2 配水及び給水費	1,549,021	1,444,240	104,781	7.3%	1,612,024	△63,003	△3.9%	配水池から量水器まで給水する費用
	3 漏水対策費	170,222	165,392	4,830	2.9%	169,298	924	0.5%	漏水防止に要する費用
	4 量水器費	344,665	267,157	77,508	29.0%	293,661	51,004	17.4%	量水器の取替・購入などに係る費用
	5 受託工事費	1,280	179	1,101	615.1%	240	1,040	433.3%	共同施設に係る費用
	6 業務費	572,196	556,233	15,963	2.9%	552,026	20,170	3.7%	検針・料金の調定などに係る費用
	7 総係費	723,714	683,265	40,449	5.9%	685,969	37,745	5.5%	事業活動全般に係る費用
	8 議会費	3,776	2,192	1,584	72.3%	3,776	0	0.0%	議会運営に係る費用
	9 監査委員費	211	131	80	61.1%	131	80	61.1%	監査に係る費用
	10 減価償却費	3,463,144	3,391,312	71,832	2.1%	3,403,484	59,660	1.8%	固定資産の減価償却費
	11 資産減耗費	60,000	100,000	△40,000	△40.0%	100,000	△40,000	△40.0%	固定資産の除却費
	12 その他営業費用	500	500	0	0.0%	500	0	0.0%	材料売却原価
	2 営業外費用	281,602	331,876	△50,274	△15.1%	233,351	48,251	20.7%	
	1 支払利息	142,935	146,326	△3,391	△2.3%	149,107	△6,172	△4.1%	企業債・一時借入金・リース債務利息
	2 消費税及び地方消費税	135,147	181,372	△46,225	△25.5%	80,174	54,973	68.6%	消費税及び地方消費税納付予定額
	3 雑支出	3,520	4,178	△658	△15.7%	4,070	△550	△13.5%	還付金(過年度分)など
	3 特別損失	550	0	550	-	0	550	-	過年度損益修正損
	4 予備費	2,000	2,000	0	0.0%	2,000	0	0.0%	

※増減の主な項目は補足資料1ページ

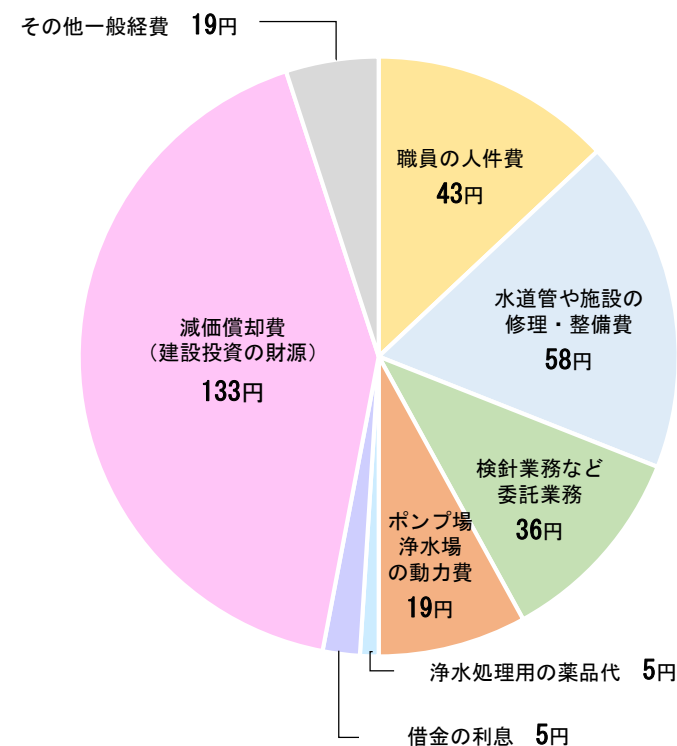
# 3. 予算の概要 (6年度当初予算と前年度比較)

## ②上水道事業費「性質別分類」比較

(単位：千円)

	6年度 当初予算	構成 比率	5年度 決算見込み	構成 比率	増減	増減率
人件費	1,135,232	14%	1,122,368	14%	12,864	1.1%
修繕費	1,546,621	18%	1,297,742	16%	248,879	19.2%
委託料	954,155	11%	862,664	11%	91,491	10.6%
動力費	503,415	6%	468,254	6%	35,161	7.5%
薬品費	123,496	1%	112,111	1%	11,385	10.2%
支払利息	142,935	2%	146,326	2%	△3,391	△2.3%
減価償却費等	3,523,144	42%	3,491,312	44%	31,832	0.9%
その他の経費	500,900	6%	513,642	6%	△12,742	△2.5%
計	8,429,898	100%	8,014,419	100%	415,479	5.2%

### 有収水量1m<sup>3</sup>(318円)あたりの経費



## 3. 予算の概要

(6年度当初予算と前年度比較)

## ③資本的収支 上水道資本的収入

(単位：千円)

款 項	目	決算見込比較				当初予算比較			備 考
		6年度 当初予算	5年度 決算見込	増 減	増減率	5年度 当初予算	増 減	増減率	
1	上水道資本的収入	901,202	1,473,509	△572,307	△38.8%	1,513,650	△612,448	△40.5%	
	1 企業債	400,000	850,000	△450,000	△52.9%	850,000	△450,000	△52.9%	
	1 企業債	400,000	850,000	△450,000	△52.9%	850,000	△450,000	△52.9%	企業債借入額
	2 工事負担金及び寄附金	225,794	138,497	87,297	63.0%	166,784	59,010	35.4%	
	1 工事負担金及び寄附金	225,794	138,497	87,297	63.0%	166,784	59,010	35.4%	消火栓工事・水道管布設工事負担金
	3 国庫補助金	63,481	301,223	△237,742	△78.9%	284,460	△220,979	△77.7%	
	1 国庫補助金	63,481	301,223	△237,742	△78.9%	284,460	△220,979	△77.7%	防災・安全交付金
	4 水道加入金	211,927	183,646	28,281	15.4%	212,406	△479	△0.2%	
	1 水道加入金	211,927	183,646	28,281	15.4%	212,406	△479	△0.2%	給水装置の新設・改造(増径)の加入金
	5 固定資産売却代金	0	143	△143	△100.0%	0	0	-	
	1 固定資産売却代金	0	143	△143	△100.0%	0	0	-	

※増減の主な項目は補足資料2ページ

## 3. 予算の概要

(6年度当初予算と前年度比較)

## ④資本的収支 上水道資本的支出

(単位：千円)

款 項	目	決算見込比較				当初予算比較			備 考
		6年度 当初予算	5年度 決算見込	増 減	増減率	5年度 当初予算	増 減	増減率	
1	上水道資本的支出	4,544,246	5,616,827	△1,072,581	△19.1%	5,502,318	△958,072	△17.4%	
	1 建設改良費	3,665,720	4,679,115	△1,013,395	△21.7%	4,564,606	△898,886	△19.7%	
	1 事務費	109,931	107,346	2,585	2.4%	108,065	1,866	1.7%	建設改良工事の事務に要する費用
	2 施設費	3,470,014	4,494,004	△1,023,990	△22.8%	4,372,112	△902,098	△20.6%	施設の改良及び配水管布設工事に要する費用
	3 リース債務支払額	57,268	58,355	△1,087	△1.9%	58,626	△1,358	△2.3%	リース債務返済額
	4 その他施設費	28,507	19,410	9,097	46.9%	25,803	2,704	10.5%	車両・器具備品購入費
	2 企業債償還金	878,526	937,712	△59,186	△6.3%	937,712	△59,186	△6.3%	
	1 企業債償還金	878,526	937,712	△59,186	△6.3%	937,712	△59,186	△6.3%	企業債償還元金

※増減の主な項目は補足資料2ページ

# 3. 予算の概要

上段：消費税込み  
下段：（消費税抜き）

（6年度当初予算と前年度比較）

（単位：千円）

項 目		決算見込比較				当初予算比較		
		6年度 当初予算	5年度 決算見込み	増 減	増減率	5年度 当初予算	増減	増減率
収益的 収支	水道事業収益 ①	8,991,291 (8,281,057)	8,922,609 (8,208,303)	68,682 (72,754)	0.8%	9,036,497 (8,322,558)	△45,206 (△41,501)	△0.5%
	水道事業費 ②	8,429,898 (7,992,887)	8,014,419 (7,567,454)	415,479 (425,433)	5.2%	8,352,048 (7,975,852)	77,850 (17,035)	0.9%
	収支差引(①-②) 【純利益】	561,393 (288,170)	908,190 (640,849)	△346,797 (△352,679)	△38.2%	684,449 (346,706)	△123,056 (△58,536)	△18.0%
資本的 収支	資本的収入 ③	901,202 (881,936)	1,473,509 (1,456,802)	△572,307 (△574,866)	△38.8%	1,513,650 (1,494,341)	△612,448 (△612,405)	△40.5%
	資本的支出 ④	4,544,246 (4,247,425)	5,616,827 (5,239,295)	△1,072,581 (△991,870)	△19.1%	5,502,318 (5,135,902)	△958,072 (△888,477)	△17.4%
	収支差引(③-④)	△3,643,044 (△3,365,489)	△4,143,318 (△3,782,493)	500,274 (417,004)	△12.1%	△3,988,668 (△3,641,561)	345,624 (276,072)	8.7%



【14ページ補てん財源】

【項目明細は8～12ページ】

### 3. 予算の概要

#### 資本的収支不足額の補てん財源

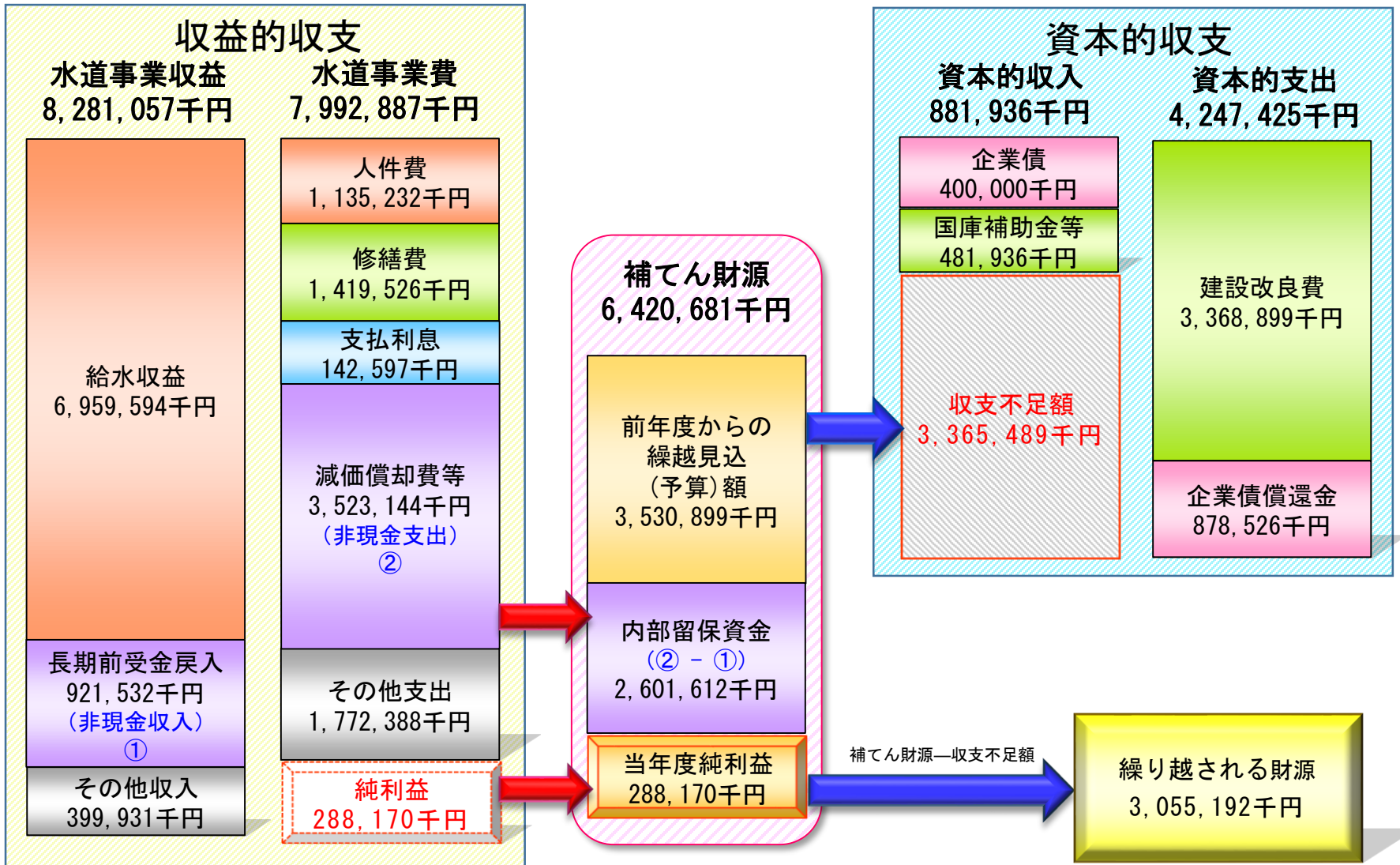
(単位：千円)

項目	現有財源	補てん使用	翌年度へ繰り越される財源
資本的収支消費税調整額	277,555	277,555	0
当年度内部留保資金	2,601,612	2,601,612	0
建設改良積立金	590,050	590,050	0
水道施設機能強化積立金	2,300,000	0	2,300,000
繰越利益剰余金 (R5年度利益見込額)	640,849	173,827	467,022
当年度利益剰余金 (R6年度利益見込額)	288,170	0	288,170
合計	6,698,236	3,643,044	3,055,192

※資本的収支財源内訳については補足資料3ページ

# 4. 収支状況図

総収入 91億6,299万3千円 = 水道事業収益 82億8,105万7千円 + 資本的収入 8億8,193万6千円  
 総支出 122億4,031万2千円 = 水道事業費 79億9,288万7千円 + 資本的支出 42億4,742万5千円



# 5. 主要な事業計画

4, 558, 485千円

第11次財政計画 (R5~R7) に基づき、基本目標を達成するための事業を推進します。

## 安全

安全でおいしい水道水の供給と  
災害に対する体制強化

203, 349千円

## 強靱

地震等に強い  
施設整備

358, 710千円

## 持続

計画的な施設更新と  
安定した水道水の供給持続

3, 928, 936千円

## 連携

多様化するニーズに対する  
サービス向上と様々な連携

67, 490千円



# 安 全

203,349千円

～安全でおいしい水道水の供給と災害に対する体制強化～

## 水源の保全

- ・ 蟹沢浄水場ほか監視カメラ設置工事
- ・ 世増ダム管理費

## 水質監視の強化

- ・ 馬淵川系水質モニター更新工事

## 災害への備え

- ・ ボトルドウォーターの製造
- ・ 災害用備品の購入



蟹沢浄水場



非常用備蓄水（資材備蓄センター）

# 強 靱

## ～地震等に強い施設整備～

358,710千円

### 施設の耐震化

- ・重要路線改良工事（奥入瀬配水池～木内々ポンプ場）
- ・重要給水施設管路更新工事

重要給水施設：病院（最優先医療機関：入院救急医療・人工透析・産婦人科）  
学校（応急給水場所）など



# 持 続

3,928,936千円

～計画的な施設更新と安定した水道水の供給持続～

## 老朽施設の更新

- ・南高台配水場送水ポンプ・ポンプ盤更新工事（R5～R6継続事業）
- ・広域監視制御システム（南高台配水場）機能増設工事（R5～R6継続事業）
- ・新大橋整備事業に伴う配水管布設（添架）工事（R5～R6継続事業）

## 施設の最適化

- ・新ひばり野配水塔ほか築造工事（R5～R9継続事業）
- ・ひばり野配水池配水管（苗代沢ルート）布設工事 など

## 経営基盤の強化 経営の効率化

- ・ネットワーク機器等リース
- ・休止施設（根城系導水管）の撤去 など

## 施設の保全

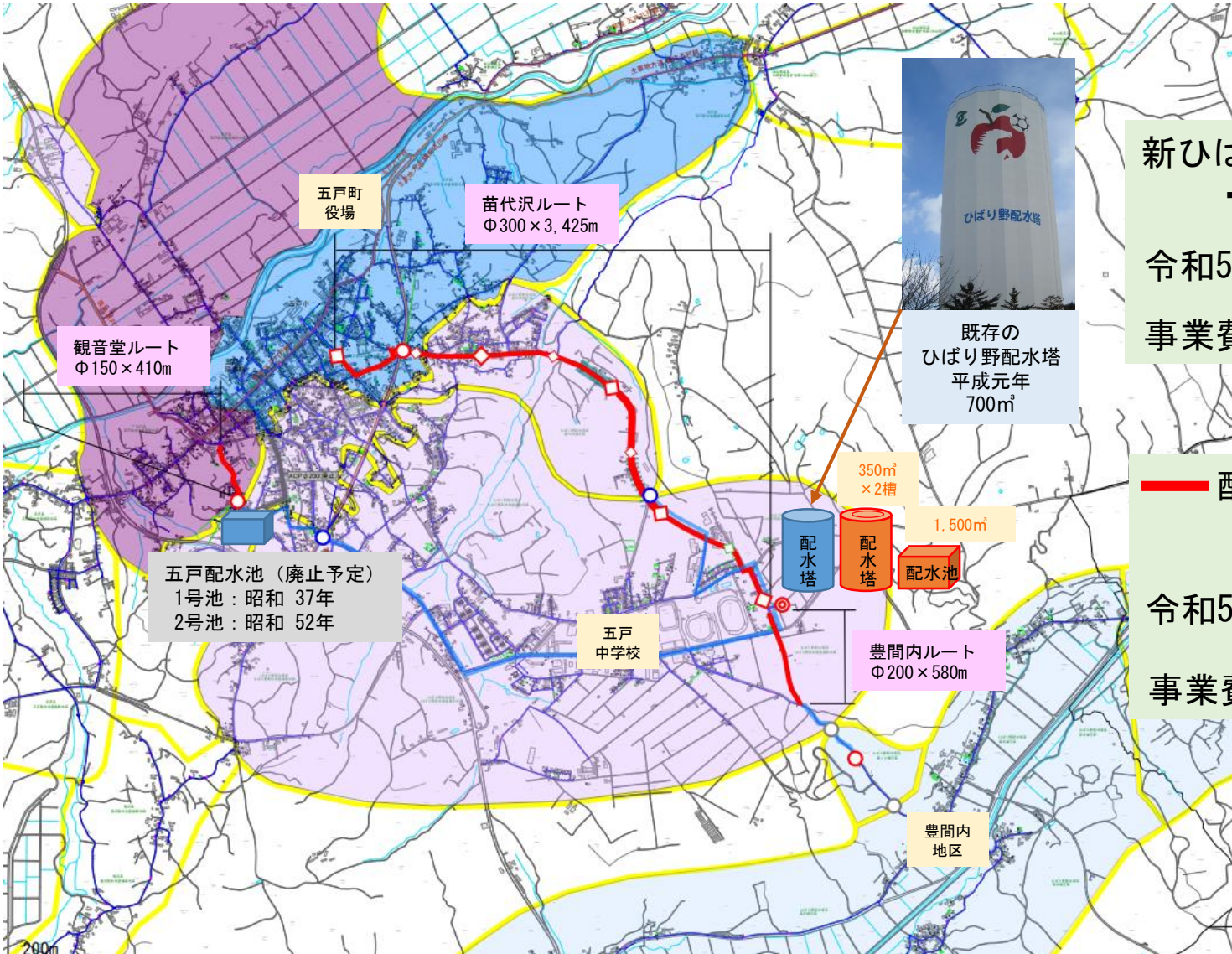
- ・三島踏切横断管路更生工事（R5～R6継続事業）
- ・八太郎大橋橋梁添架管更生工事（R6～R7継続事業） など

## 省エネルギーへの 取り組み

- ・汚泥収集運搬委託
- ・産業廃棄物処理委託  
（浄水発生土リサイクル）

# 新ひばり野配水塔ほか築造工事 (令和5年度～令和9年度)

新ひばり野配水塔 (700<sup>m</sup><sup>3</sup>) と配水池 (1,500<sup>m</sup><sup>3</sup>) を築造し、五戸配水池 (1,170<sup>m</sup><sup>3</sup>) を廃止する。  
 既存の配水塔と合わせると容量が2,900<sup>m</sup><sup>3</sup>となり、貯留時間30時間が確保できる。  
 また、配水管の整備 (4,415m) を実施する。



既存の  
ひばり野配水塔  
平成元年  
700<sup>m</sup><sup>3</sup>

新ひばり野配水塔  
・配水池築造工事  
令和5年度～令和9年度  
事業費 23億2,100万円

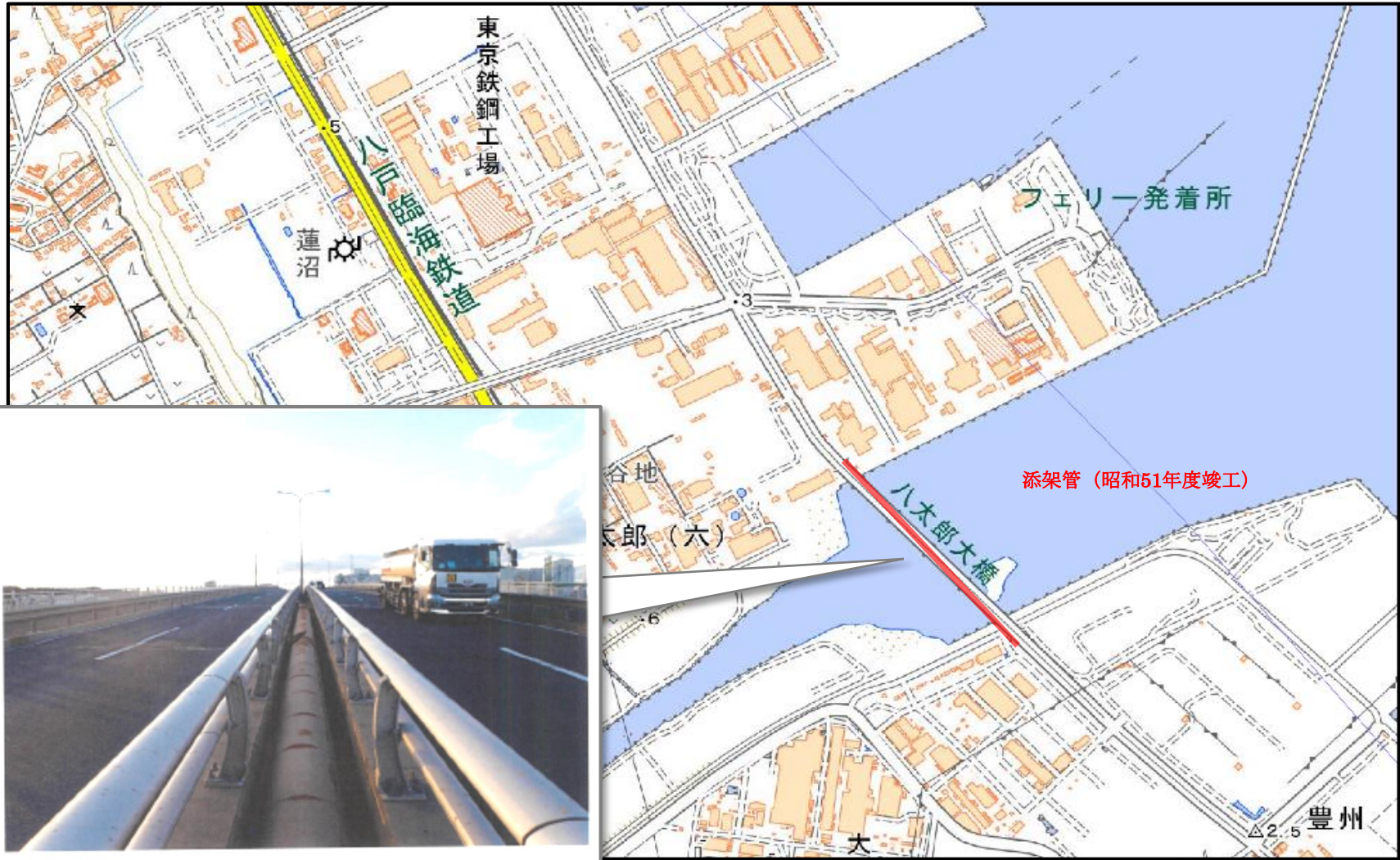
— 配水管整備  
4,415m  
令和5年度～令和9年度  
事業費 8億7,648万円

# 八太郎大橋橋梁添架管更生工事（令和6年度～令和7年度）

事業費総額 6億3,800万円

うち6年度予算計上額 1億1,000万円

昭和51年布設 鋼管φ500 更生工392.5m 更新150.1m



# 連 携

## 67,490千円

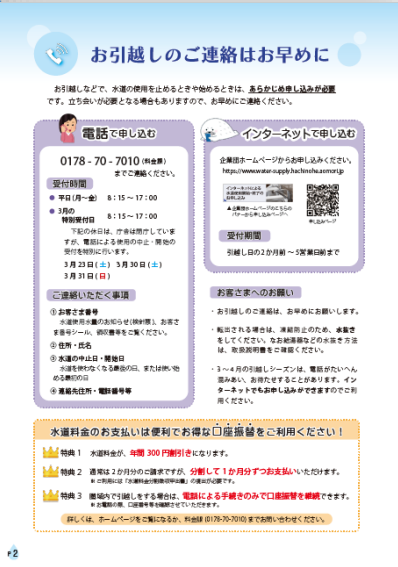
### ～多様化するニーズに対するサービス向上と様々な連携～

広報活動・  
見える化の充実

- ・ 広報紙「おらほの水」の定期発行
- ・ ホームページによる情報発信など

お客様ニーズへの  
対応

- ・ スマートメーター実証試験
- ・ インターネット受付システム保守業務委託



# 6. 財政計画比較

## ①業務の予定量比較

	項 目	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			第10次財政計画				第11次財政計画		
計 画	給 水 人 口	人	308,617	306,142	303,248	300,351	295,078	<b>292,132</b>	289,186
	給 水 世 帯 数	世帯	143,224	144,017	144,135	144,709	145,901	<b>146,536</b>	147,169
	配 水 量	千m <sup>3</sup>	30,595	30,223	29,949	29,726	29,637	<b>29,300</b>	29,044
	有 収 水 量	千m <sup>3</sup>	27,434	27,158	26,948	26,799	26,921	<b>26,655</b>	26,456
	有 収 率	%	89.67	89.86	89.98	90.15	90.84	<b>90.97</b>	91.09

	項 目	単位	令和元年度 (実績)	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度 (見込み)	令和6年度 (予算)
実 績	給 水 人 口	人	306,861	304,147	300,805	297,228	294,006	<b>290,657</b>
	給 水 世 帯 数	世帯	143,338	144,279	144,451	145,012	145,459	<b>145,820</b>
	配 水 量	千m <sup>3</sup>	30,599	30,504	30,060	29,496	29,495	<b>29,398</b>
	有 収 水 量	千m <sup>3</sup>	27,574	27,596	27,280	26,734	26,650	<b>26,535</b>
	有 収 率	%	90.12	90.47	90.75	90.64	90.35	<b>90.26</b>

	項 目	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
増 減	給 水 人 口	人	△1,756	△1,995	△2,443	△3,123	△1,072	<b>△1,475</b>
	給 水 世 帯 数	世帯	114	262	316	303	△442	<b>△716</b>
	配 水 量	千m <sup>3</sup>	4	281	111	△230	△142	<b>98</b>
	有 収 水 量	千m <sup>3</sup>	140	438	332	△65	△271	<b>△120</b>
	有 収 率	ポイント	0.45	0.61	0.77	0.49	△0.49	<b>△0.71</b>

## 6. 財政計画比較

## ②収益的収支比較

(単位：千円)

収益的収支		令和6年度				増減の主なもの
		計画	予算	増減	増減率	
給水収益		6,998,481	6,959,594	△38,887	△0.6%	水道料金収入の減
長期前受金戻入×		927,707	921,532	△6,175	△0.7%	減価償却見合い分の長期前受金(資産の財源の補助金等)の収益化の減
その他の収入		299,258	399,931	100,673	33.6%	道路改良工事に伴う水道管移設工事負担金の増など
水道事業収益①		8,225,446	8,281,057	55,611	0.7%	
人件費		1,121,921	1,135,232	13,311	1.2%	退職給付費(引当金計上)の増など
修繕費		1,336,104	1,419,526	83,422	6.2%	道路改良工事に伴う水道管移設工事の増など
支払利息		139,636	142,597	2,961	2.1%	借入利率の上昇見込みによる増
減価償却費等Y		3,588,717	3,523,144	△65,573	△1.8%	固定資産取得額の減などによる減価償却費の減
その他の支出		1,686,417	1,772,388	85,971	5.1%	動力費・薬品費・委託料の増など
水道事業費②		7,872,795	7,992,887	120,092	1.5%	
収支差引(純利益) (①-②)		352,651	288,170	△64,481	△18.3%	



## 6. 財政計画比較

## ③資本的収支比較

(単位：千円)

資本的収支		令和6年度				増減の主なもの				
		計画	予算	増減	増減率					
企	業	債	400,000	400,000	0	0.0%				
国	庫	補	助	金	0	63,481	63,481	-	補助対象事業費（緊急時給水拠点確保事業・水道管路緊急改善事業）の追加による増	
そ	の	他	の	収	入	351,513	418,455	66,942	19.0%	道路改良工事に伴う水道管布設工事負担金の増など
資	本	的	収	入	③	751,513	881,936	130,423	17.4%	
建	設	改	良	費	2,823,994	3,368,899	544,905	19.3%	新大橋整備事業に伴う配水管布設工事や三島踏切横断管路更生工事の増など	
企	業	債	償	還	金	883,527	878,526	△5,001	△0.6%	企業債償還金元金の減少
資	本	的	支	出	④	3,707,521	4,247,425	539,904	14.6%	
収	支	差	引	(③ - ④)	△2,956,008	△3,365,489	△409,481	△13.9%		

## 6. 財政計画比較

## ④財源(運転資金)の比較

(単位：千円)

項目	令和6年度			
	計画	予算	増減	増減率
総収入 ①+③	8,976,959	9,162,993	186,034	2.1%
総支出 ②+④	11,580,316	12,240,312	659,996	5.7%
内部留保資金 Y-X	2,661,010	2,601,612	△59,398	△2.2%
単年度過不足額 総収入—総支出+留保資金	57,653	△475,707	△533,360	△925.1%
前年度からの繰越金	3,126,664	3,530,899	404,235	12.9%
翌年度への繰越金	3,184,317	3,055,192	△129,125	△4.1%

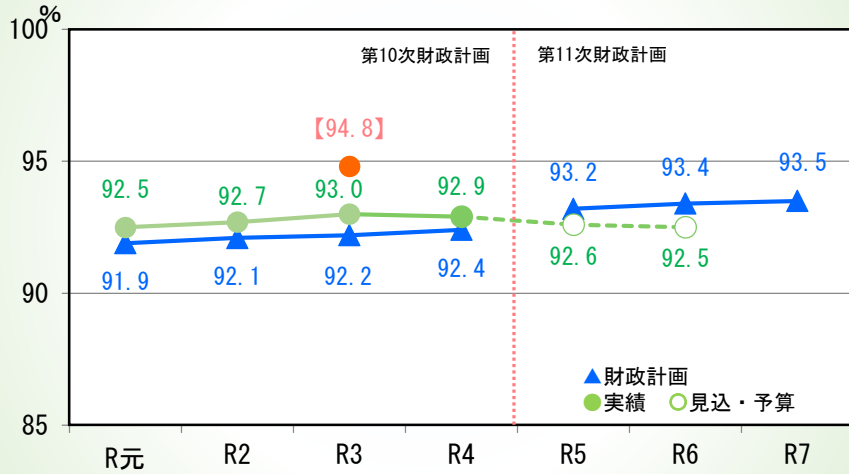
# 6. 財政計画比較

## ⑤指標比較

●: 令和3年度同規模平均  
 給水人口30万人以上の末端給水事業  
 (政令指定都市を除く)51団体の平均  
 「企業年鑑・水道統計より」

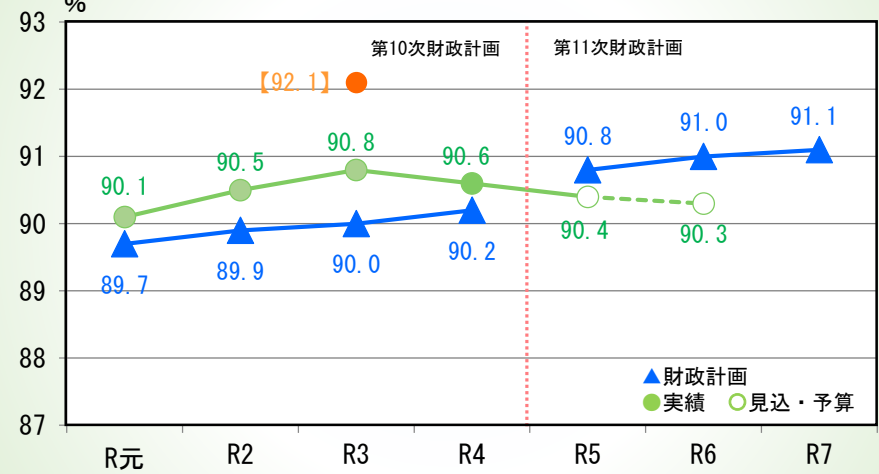
KPI (1)有効率 (%)

「給水された水がどの程度有効に使用されているかを示す。」



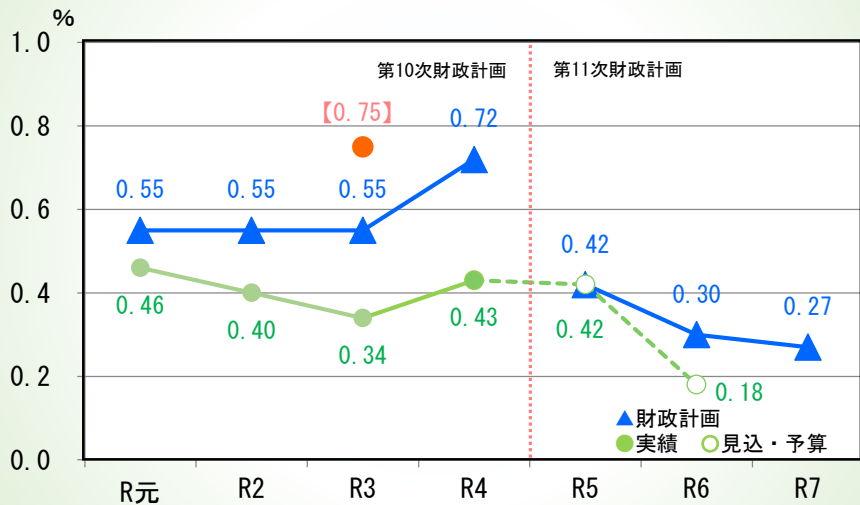
KPI (2)有収率 (%)

「給水された水がどの程度収益につながっているかを示す。」



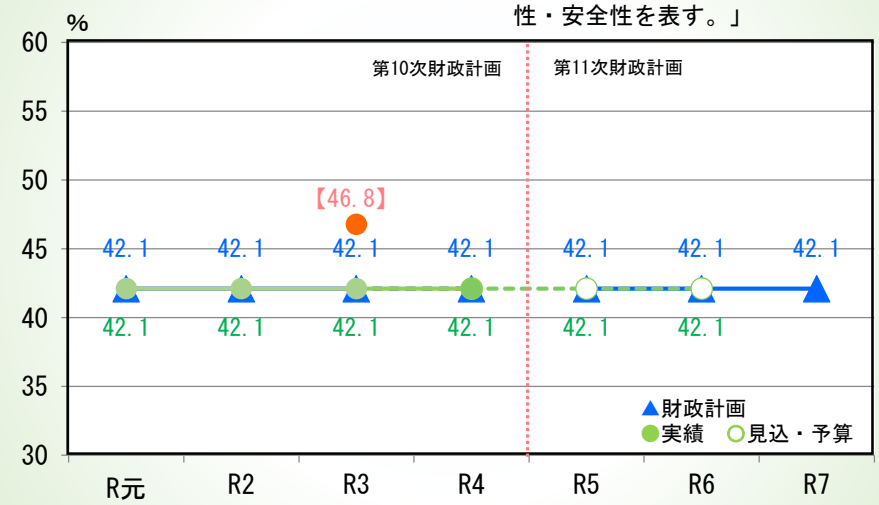
KPI (3)管路の更新率 (%)

「管路の更新ペースが把握できる。」



KPI (4)浄水施設の耐震化率 (%)

「地震災害に対する各施設の信頼性・安全性を表す。」

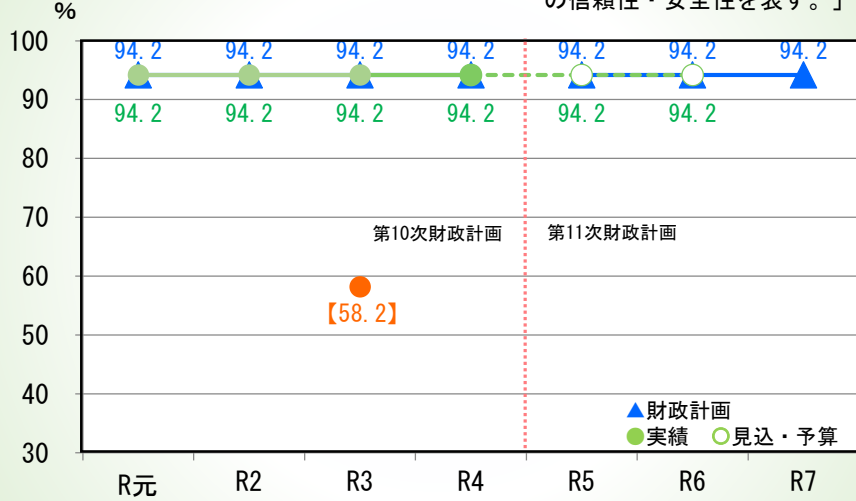


# 6. 財政計画比較

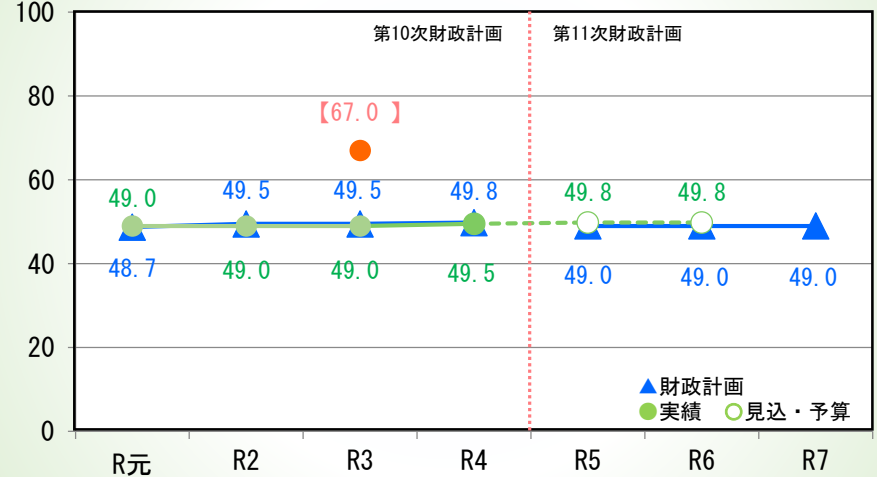
## ⑤指標比較

【●：令和3年度同規模平均】  
給水人口30万人以上の末端給水事業  
(政令指定都市を除く)51団体の平均  
「企業年鑑・水道統計より」

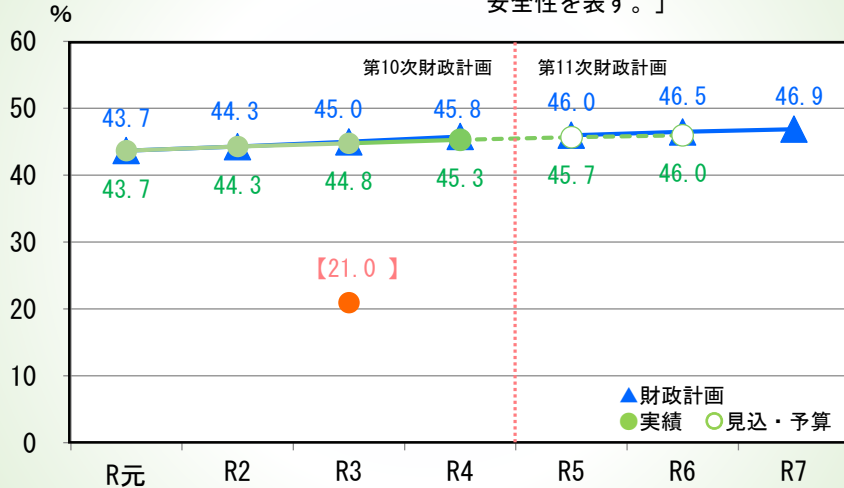
KPI (5)ポンプ所の耐震化率 (%) 「地震災害に対するポンプ施設の信頼性・安全性を表す。」



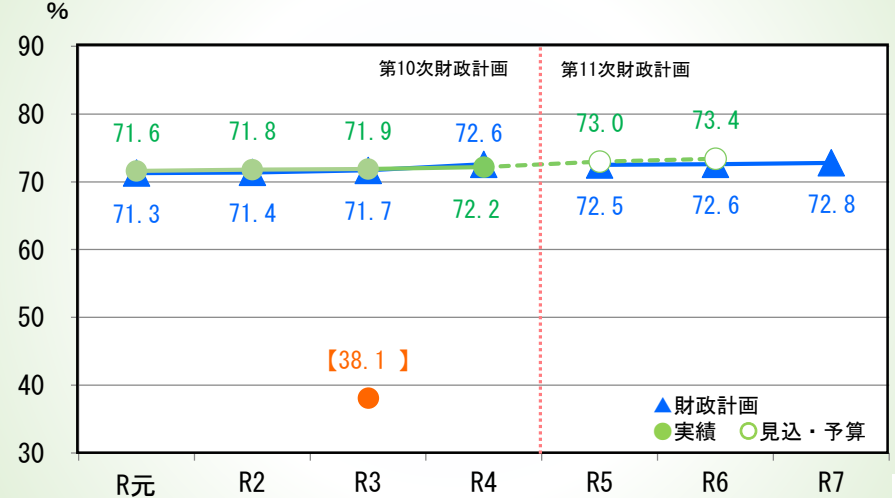
KPI (6)配水池の耐震化率 (%) 「地震災害に対する各施設の信頼性・安全性を表す。」



KPI (7)管路の耐震管率 (%) 「地震災害に対する管路の信頼性・安全性を表す。」



KPI (8)基幹管路の耐震管率 (%) 「地震災害に対する管路の信頼性・安全性を表す。」

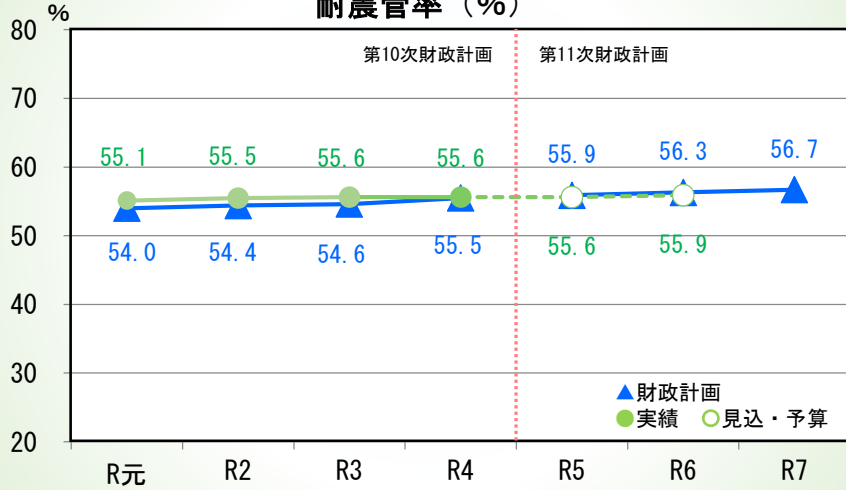


# 6. 財政計画比較

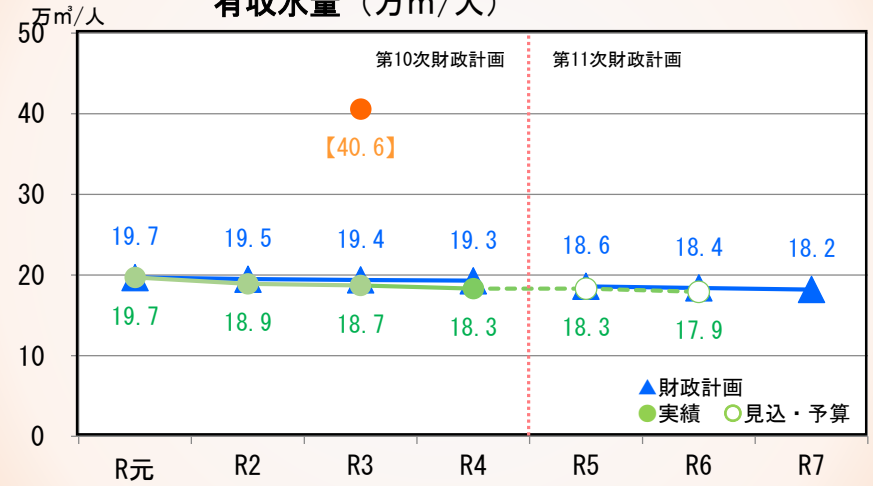
## ⑤指標比較

【●: 令和3年度同規模平均】  
給水人口30万人以上の末端給水事業  
(政令指定都市を除く)51団体の平均  
「企業年鑑・水道統計より」

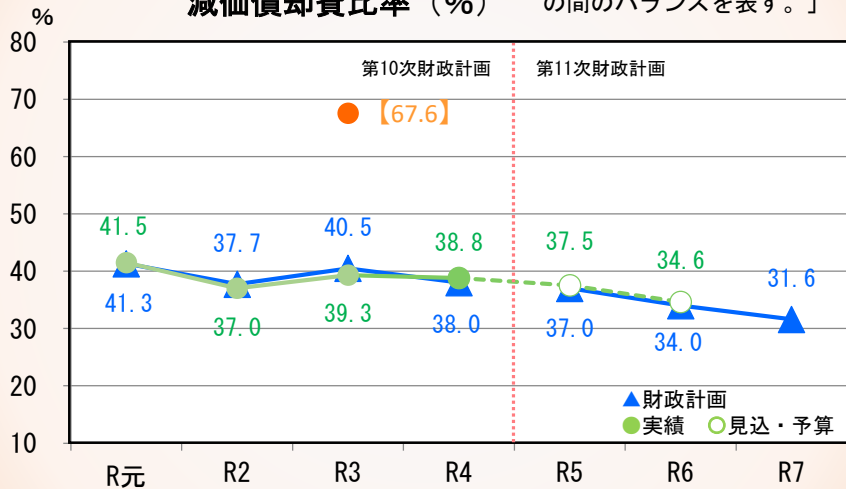
KPI (9)重要給水施設配水管路の耐震管率 (%) 「地震災害に対する管路の信頼性・安全性を表す。」



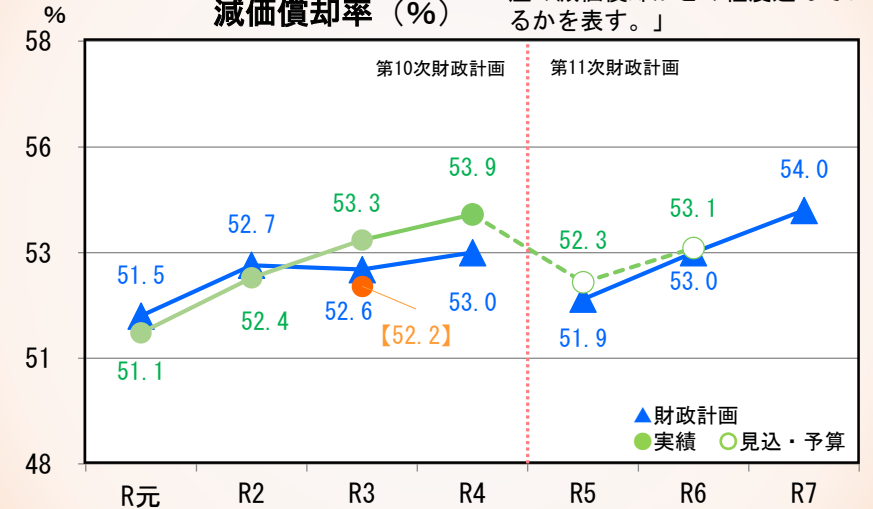
経営 (1)職員一人当たりの有収水量 (万m<sup>3</sup>/人) 「有収水量の規模に照らして、人員数が適正であるかを示す。」



経営 (2)企業債償還元金対減価償却費比率 (%) 「投下資本の回収と再投資との間のバランスを表す。」



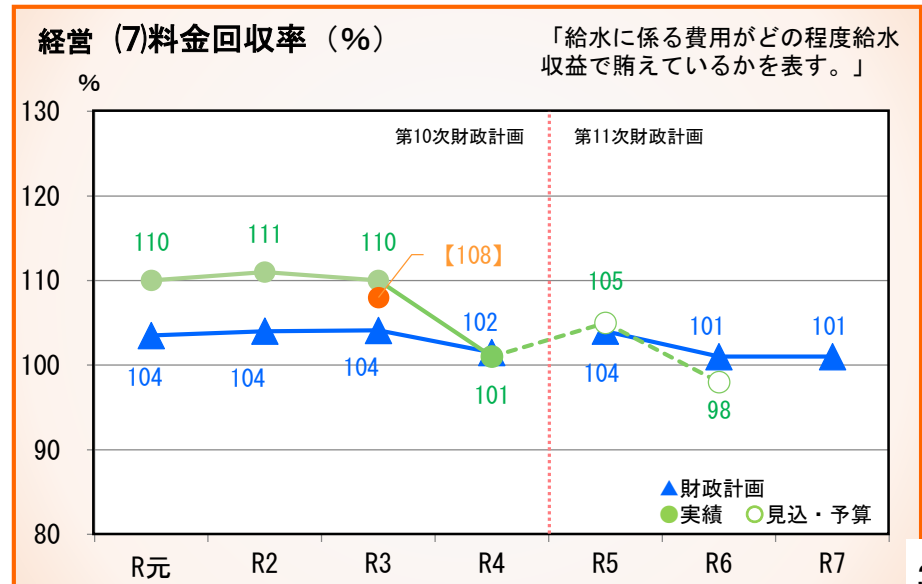
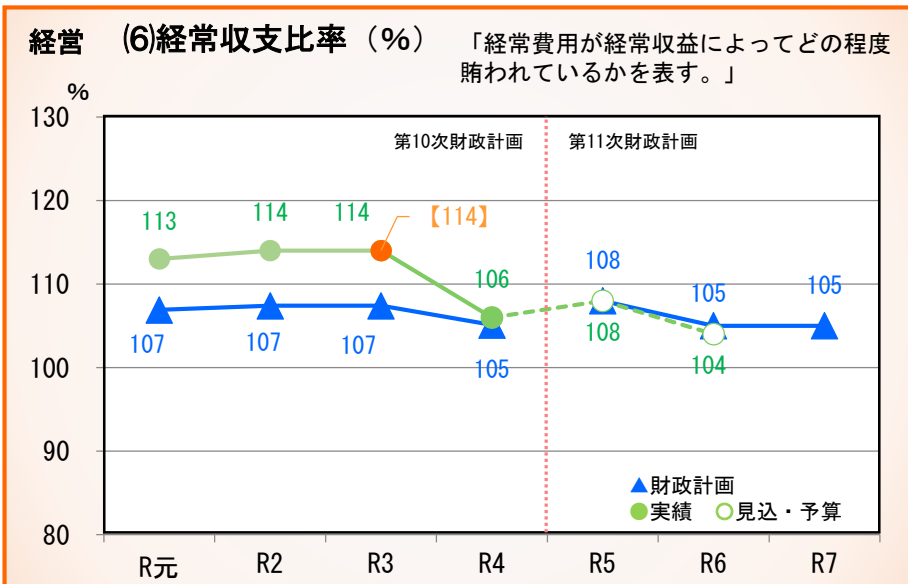
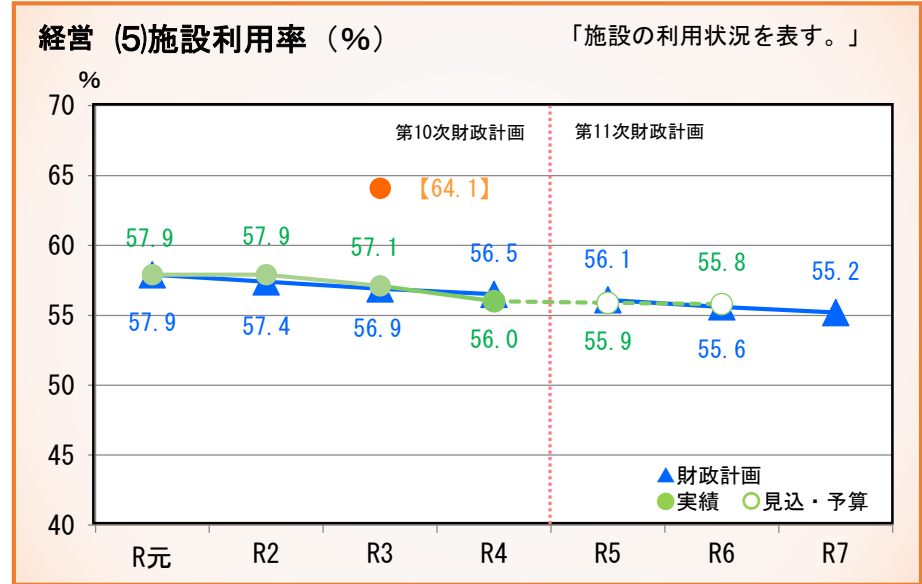
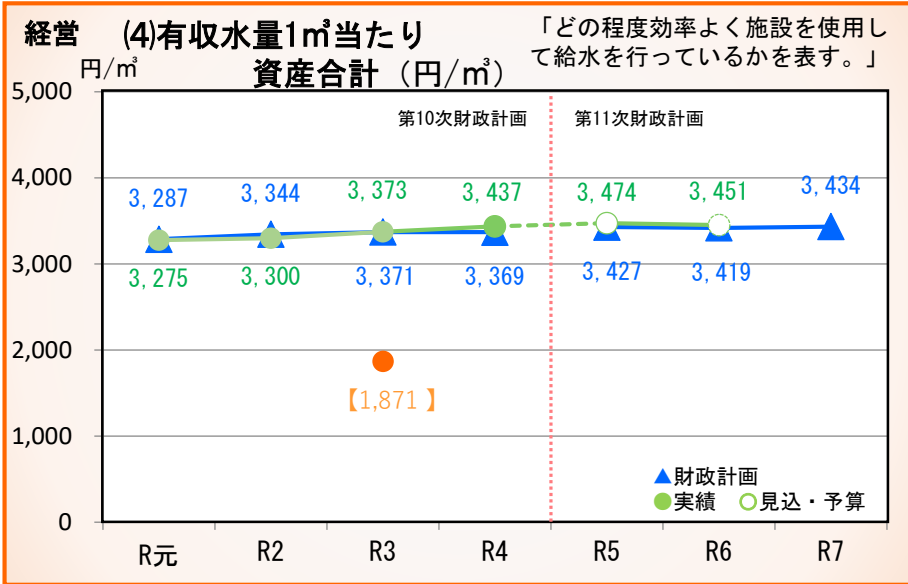
経営 (3)有形固定資産減価償却率 (%) 「有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す。」



# 6. 財政計画比較

## ⑤指標比較

●: 令和3年度同規模平均  
給水人口30万人以上の末端給水事業  
(政令指定都市を除く)51団体の平均  
「企業年鑑・水道統計より」

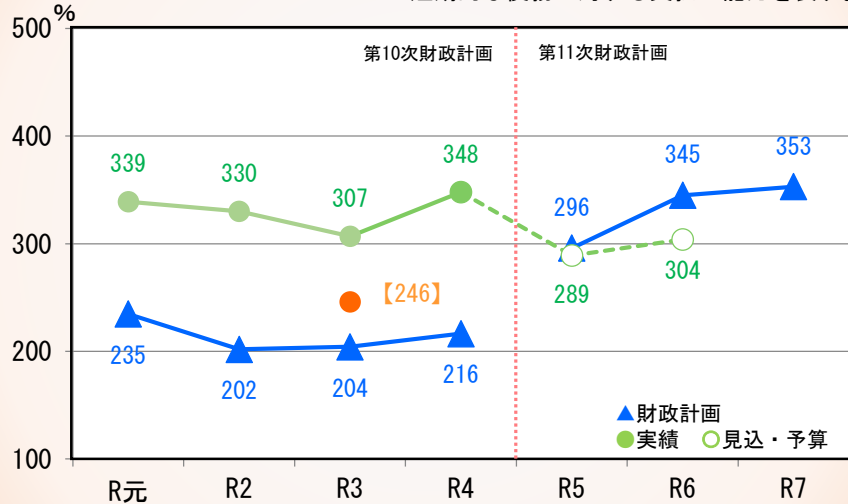


# 6. 財政計画比較

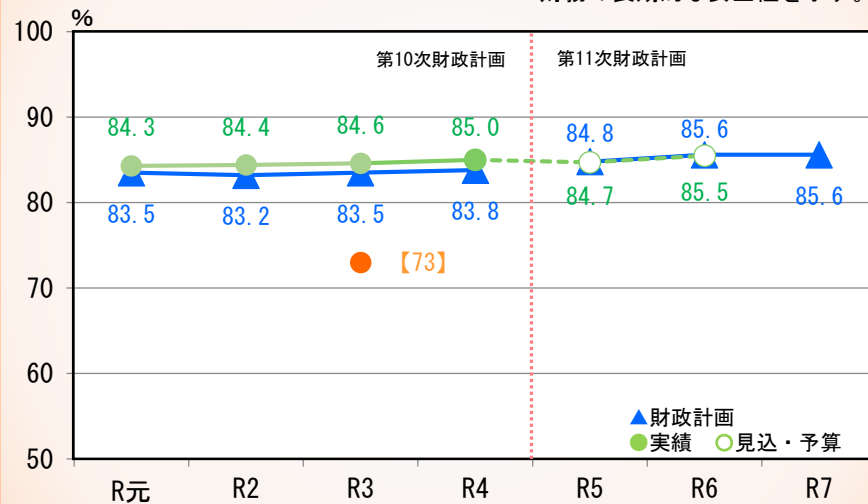
## ⑤指標比較

【●：令和3年度同規模平均】  
給水人口30万人以上の末端給水事業  
(政令指定都市を除く)51団体の平均  
「企業年鑑・水道統計より」

経営 (8)流動比率 (%) 「短期的な債務に対する支払い能力を表す。」



経営 (9)自己資本構成比率 (%) 「財務の長期的な安全性を示す。」



令和6年度予算では、(6)経常収支比率、(8)流動比率は100%を超えており、安全性は確保されていると言えますが、(7)料金回収率は100%を下回り、水道料金で費用が賄えない状態が見込まれ、経営状況は厳しくなっています。

**ご清聴ありがとうございました**

